

令和2年第1回長与町議会定例会総務文教常任委員会会議録（第6日目）

本日の会議 令和2年3月13日
招集場所 長与町議会第1委員会室

出席委員

委員 長	河野 龍二	副委員 長	金子 恵
委員	八木 亮三	委員	西田 健
委員	浦川 圭一	委員	内村 博法
委員	安藤 克彦	委員	西岡 克之

欠席委員

なし

職務のため出席した者

議会事務局長	谷本 圭介	参事	森本 陽子
--------	-------	----	-------

説明のため出席した者

副町長	鈴木 典秀	教育長	勝本 真二
総務部長	山本 昭彦	企画財政部長	久保平 敏弘
教育委員会次長	森川 寛子	建設産業部長	日名子 達也
住民福祉部長	中嶋 敏純	健康保険部長	辻田 正行
会計管理者	山口 利弘	議会事務局長	谷本 圭介

本日の委員会に付した案件

議案第12号 令和元年度長与町一般会計補正予算（結審）

議案第19号 令和2年度長与町一般会計予算（結審）

開会 9時25分

散会 9時33分

○委員長（河野龍二委員）

皆さん、おはようございます。定足数に達しておりますので、本日の総務文教常任委員会を開会します。

昨日まで審査いたしました議案について、本日は採決を行いたいと思います。

まず、本常任委員会に付託を受けました議案第12号令和元年度長与町一般会計補正予算（第4号）の件を議題とします。

これから討論を行います。

まず、反対討論はありませんか。

次に、賛成討論はありませんか。

反対討論はありませんか。

賛成討論はありませんか。

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第12号令和元年度長与町一般会計補正予算（第4号）の件を採決します。本案は原案のとおり可決すべきものと決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

続きまして議案第19号令和2年度長与町一般会計予算の件を議題とします。

これから討論を行います。

まず、反対討論はありませんか。

次に、賛成討論はありませんか。

八木委員。

○委員（八木亮三委員）

議案第19号について賛成の立場から討論させていただきます。今議案であります令和2年度一般会計予算ですが、町長選挙を控えての骨格予算でありながら13億7,500万円、前年度比104.6%、5億8,500万円増という金額は税収を支える人口が微減していることに加えて、町長選挙後に政策的経費のための相当額の増額補正が前提となっていることも考え合わせますと憂慮する金額ではあります。しかしながら、内容においては、総務費を除いて目的別の構成費が目立って上がっているのは民生費、次が教育費であり、高齢者や障害者、児童への福祉、そして教育に重きを置いていることで、町内外から評価を受けている本町の特色と優位性を維持、強化し、町民の安心を重視していることが分かる予算となっており、それぞれの具体的な事業内容についても委員会審査において不審なもの、不要なものは見受けられませんでした。総務費も全体の中でのパーセンテージは増加していますが、非正規雇用職員に対しても同一労働同一賃金を目指す国の新しい制度である会計年度任用職員制度導入によって増加した分の約5,500万円の経費を補填するための国からの交付金措置が未定な中で確実に予算措置を行い、経費削減のための人員整理などを行っていないことは評価すべきと考えます。

また、電力や各種リース料などの費用を入札や共同調達で削減する努力も引き続き行われており、先に述べました福祉や教育以外の各事業にも必要性の認められないものは無いと思われました。たとえ骨格予算とはいえ高田南土地区画整理事業の一括発注入札があったことで一定の目途が立ったにも関わらず、かねてから町民が期待し長年待ち望んでいる新図書館について図書館整備計画検討委員会の再始動などが認められるような予算計上がなされていないということは、既に一部住民から落胆の声も聞いておりますが、来年度の肉づけ予算の方には必ず何らかの反映がなされると期待した上で、今回の議案については賛成いたします。

○委員長（河野龍二委員）

次に、反対討論ありませんか。

次に、賛成討論ありませんか。

反対、賛成いずれでも結構です。討論はありませんか。

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第19号令和2年度長与町一般会計予算の件を採決します。

本案は原案のとおり可決すべきものと決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で委員会の審査を終了いたします。どうもお疲れさまでした。

暫時休憩いたします。

（暫時休憩）

○委員長（河野龍二委員）

休憩を閉じまして委員会を再開いたします。

以上をもちまして、本日の総務文教常任委員会を終了いたします。お疲れさまでした。

（閉会 9時33分）